

## 歴史演習

単位数	2単位	対象学年	3学年	対象コース・クラス	チャレンジB
使用教科書	「詳説日本史B」(山川出版社)	副教材等	「詳説日本史図録」(山川出版社)、オリジナルプリント		

### 1. 学習の到達目標

これまで学習した日本史Bの範囲をオリジナルプリント等を活用して網羅し、知識の定着を図る。問題演習などにも取り組み共通テストに対応できる学力を身に付けることを目標とする。

### 2. 到達目標に向けての具体的な取り組み

1. 中間考査・期末考査の結果、提出物、授業中の積極的発言や作業への取り組み状況などを総合的に評価する。(評価の観点か3つあることを考慮する。)
2. 定期的に小テストをさせて復習状況を確認し、評価の参考にする。
3. 収集した日本史についての諸資料を、客観性や公正さにも配慮した上で取捨選択して活用する。

### 3. 学習上のメッセージ

授業で進む範囲については、必ず教科書を読んでおくこと。  
 解説、授業内容と教科書の記述内容、板書事項、図表など、しっかりその都度照合しながら、授業中に理解しようと努めること。  
 重要事項のみならず、欄外の補足も丁寧に読むと理解に役立つ。  
 ノートの使い方(プリントの貼付方法・補足事項の記入方法等)を年度の冒頭の授業で説明するので指示に従う事。

### 4. 評価の観点・方法(年間の評定)

評価は次の3つの観点から行う。

知識・技能	<p>○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。</p> <p>○諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>
思考・判断・表現	<p>○近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。</p> <p>○考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>○近現代の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p> <p>○よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりを踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。          (○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。)</p> <p>○多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。)</p>

このため、次の3観点を、記載の評価資料にもとづいてA、B、Cで評価する。

- 知識・技能：定期考査、小テストなど
- 思考・判断・表現：定期考査など
- 態度：提出物、授業態度など

評定は、各観点の評価(A、B、C)にもとづいて、次のように算出する。

- ・AAA→5
- ・AAB→4
- ・ABB~BBB→3
- ・BBC~BCC→2
- ・CCC→1

1年間の評定は、年間を通じて、総合的に評価する。

5. 学習内容と評価について

単元名	使用教科書項目	指導内容と評価のポイント
近世史	第6章 幕藩体制の確立 第7章 幕藩体制の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近世史の基礎知識の定着を図る。</li> <li>・近世史の発展的な問題に取り組み、基礎知識を活用できるようになる。</li> </ul>
1学期中間試験		
近世・近代史	第8章 幕藩体制の動揺 第9章 近代国家の成立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近世・近代史の基礎知識の定着を図る。</li> <li>・近世・近代史の発展的な問題に取り組み、基礎知識を活用できるようになる。</li> <li>・近世史を中心としたセンター試験の過去問題や練習問題に取り組み、各章ごとの理解を深める。</li> </ul>
1 学期期末試験		
近代史	第9章 近代国家の成立 10章 二つの世界大戦とアジア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代史の基礎知識の定着を図る。</li> <li>・近代史の発展的な問題に取り組み、基礎知識を活用できるようになる。</li> <li>・近代史のセンター試験の過去問題や練習問題に取り組み、各章ごとの理解を深める。</li> </ul>
2 学期中間試験		
現代史	第11章 占領下の日本 第12章 高度成長の時代 第13章 激動する世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代史の基礎知識の定着を図る。</li> <li>・現代史の発展的な問題に取り組み、基礎知識を活用できるようになる。</li> <li>・現代史を中心としたセンター試験の過去問題や練習問題に取り組み、各章ごとの理解を深める。</li> </ul>
2 学期期末試験		
全範囲	全範囲のセンター試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全範囲を対象としたセンター試験対策の練習問題に取り組み、理解を深める。</li> </ul>
学年末試験		

内 容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		上 中 下												
学習の手引き シラバス説明														
近世	第6章 幕藩体制の確立 第7章 幕藩体制の展開													
1 学期中間試験														
近世 近代	第8章 幕藩体制の動揺 第9章 近代国家の成立													
1 学期期末試験														
近代	第9章 近代国家の成立 10章 二つの世界大戦とアジア													
2 学期中間試験														
現代	第11章 占領下の日本 第12章 高度成長の時代 第13章 激動する世界と日本													
2 学期期末試験														
全範囲のセンター試験対策														
学年末試験														
凡例	 授業計画  試験範囲	行事等												中間試験 期末試験 中間試験 期末試験 卒業試験